

1 空家等に関する相談件数の報告について

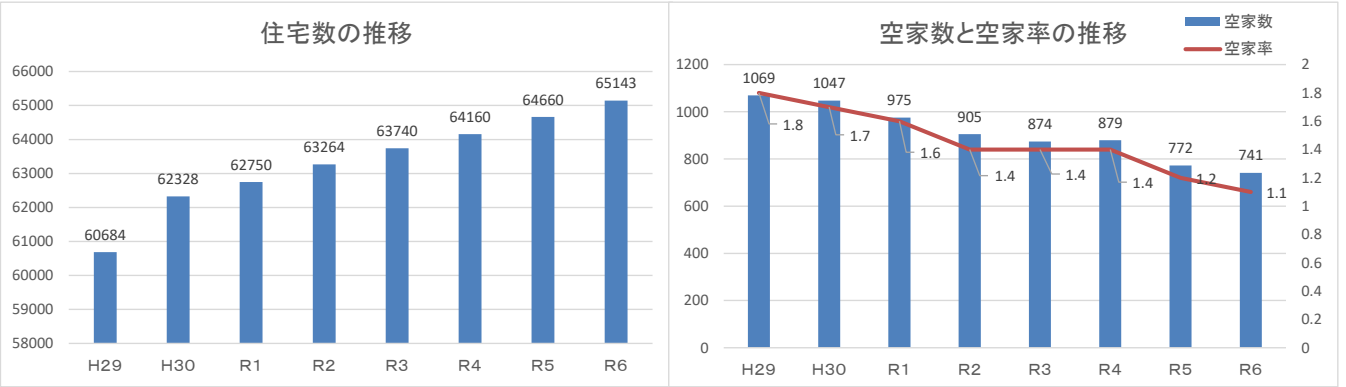
平成29年4月～令和7年6月分

受付月	受付 件数	(うち重複 件数) ※1	相談内容（受付1件に対し複数項目あり）						解決 件数	空家 数 ※2	空家率 ※2
			建築	防火	環境	衛生	防犯	その他			
			建物の破損 など	火災の危険 性があるも のなど	草木の繁茂 など	動物の侵入 や害虫の発 生など	不審者の侵 入など	カーポート やブロック 塀など			
H29年度	84 (11)		38 (4)	6	47 (5)	8 (2)	4 (1)	7 (1)	79	1,069	1.8%
H30年度	67		24	6	28	9	4	11	56	1,047	1.7%
H31(R1)年度	41 (1)		12 (1)	0	27 (1)	13	0	0	29	975	1.6%
R2年度	43 (1)		11 (1)	1	29	6	0	0	35	905	1.4%
R3年度	40 (4)		7	0	27 (3)	10 (1)	1	2 (1)	31	874	1.4%
R4年度	34 (6)		8 (1)	0	22 (5)	6 (1)	0	0	29	879	1.4%
R5年度	67 (23)		16 (5)	6 (2)	44 (16)	14 (5)	2 (1)	1 (1)	50	772	1.2%
R6年度	48 (10)		8	3 (1)	36 (11)	4	1	2	33	741	1.1%
R7年 度	4月	0	0	0	0	0	0	0	0		
	5月	2	1	0	1	0	0	0	0		
	6月	5 (2)	0	0	5 (2)	0	0	0	0		
	小計	7 (2)	1	0	6 (2)	0	0	0	0		
計		431 (58)	125 (12)	22 (3)	266 (43)	70 (9)	12 (2)	23 (3)	342		
各相談内容の比率 各件数／合計件数(518件)			24.1%	4.3%	51.4%	13.5%	2.3%	4.4%			
平成29年度からの相談等案件解決率（令和7年6月末現在）									79.4%		

※1：重複件数とは、過去に相談のあった案件について再度相談があったものの件数

※2：H29年度の空家数と空家率については、豊川市空家等対策計画（平成30年3月策定）より引用

H30年度以降の空家率については、各年度の空家数をその年度の固定資産の概要調書における住宅棟数で除して算出したもの



※住宅数：H29は家屋現況図建物データ、H30以降は固定資産税の概要調書から引用